

2023 年度 第 1 2 回 年次大会 開会挨拶  
(2023 年 7 月 27 日)

公益社団法人 日本技術士会  
神奈川県支部 支部長 松田 洋紀

神奈川県支部 基本理念

“技術者倫理に基づき、技術士の資質の継続研さん(CPD)に努め、地域社会に対する貢献を通して国民経済の発展に寄与する”

この度本部理事会において、神奈川県支部支部長に選任されました松田洋紀でございます。任期は、2025 年 6 月末日までとなります。身の引き締まる思いでございます。

また、4 月 21 日に神奈川県支部の幹事 27 名の信任結果が発表されました。今後の 2 年間、新たな体制の下で一緒に活動していくことを楽しみにしています。

改めまして、よろしくお願い申し上げます。

神奈川県支部は昨年、創立 10 周年記念大会を開催しました。この節目を機に技術士に課せられた役割を再び認識し、技術士が果たせる役割や知恵を活かし、地域社会に貢献することを誓います。関係者の皆さまには、さらなるご支援とご協力をお願い申し上げます。

今期も以下の 5 点を重要な方針として掲げたいと考えております：

1. 幹事との情報の共有と課題解決の促進
2. 各チーム活動の重要性の認識と支援（活動組織表 p.4 をご参照ください）
3. 神奈川県支部 の知名度向上と会員増加の推進  
(2023 年 3 月 31 日現在 正会員 1,630 人、準会員 324 人)
4. リスキリングと自己研さんの重要性の強調
5. 多様性、他業種（21 部門）の皆様との文化・価値観の共有を通じたボランティア活動（自他共栄）の推進。これにより生きがいややりがいを感じながら、技術のスキルアップを図り、人生の良き思い出となることを目指します。

最後に、技術士としての自覚を持ち、「技術士に我もなりたや微助っ人」を果たしてまいりたいと思います。（卒寿の評論家 樋口恵子氏、名言引用）

以上